



社会福祉法人
藤の木原福祉会

ともに

北区版

2022年 ver.



<法人運営理念> ~ともに~

私たちは、地域の様々なニーズに応え、全ての人がある人らしく、
地域で安心して生活できるよう、ご利用者、ご家族、地域の方々、
職員が共に支え合い、高め合います。



施設長・園長 ご挨拶



藤の木原デイサービスセンター
藤の木の里

施設長 吉澤 寛

私たちはご利用者が住み慣れた地域、ご家庭でできる限りともに生活を続けたいという思いに応えたいと考えています。中には外に出る事を望まない方もいらっしゃいますがそんな方にも楽しんで来て頂く事ができないかとスタッフは試行錯誤をしています。ご利用者には通って頂くことで脳への刺激と活動機会を持っていただき、家に帰ってから「楽しかったよ」とお話ししてもらえる事でご家族に安心感を提供していきます。

これからも地域に必要とされる福祉施設となれるようスタッフ一同、向上心を持って皆様をお迎えいたします。



ほのぼの保育園

園長 畠山 和幸

私たちの保育園の良いところは職員が仲のよいところです。そんな事当たり前、と思われるかもしれませんが、それが当園の子どもたちの保育に繋がっていると思っています。

それは、子どもたちが職員と接しながら、楽しそうにおもちゃで遊んだり、散歩に行つて原っぱで走ったり、クラスで制作活動をしたりと日々の園生活の様々な場面でたくさんの笑顔が見られるのもその延長上にあると感じられるからです。

そして、そのために私たちがスローガンとして掲げているのは『全員保育』です。園の職員全員がどのクラスの子どもに対しても優しく声を掛け、愛情を持って名前を呼び、安心感で包み込むように、子どもも保護者も職員も、“みんな・誰でも・分け隔てなく”そんなインクルーシブな保育園を目指しています。

～ 施設紹介 ～

藤の木原デイサービスセンター

<藤の木原デイサービスセンター>

藤の木原デイサービスセンターは6月1日に開設22周年を迎える事ができました。これもひとえにご利用者様やご家族様をはじめ、地域の皆様方のご協力・ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

「外出して、他の人と交流がしたい」、「筋力をつけたい」、「安心してお風呂に入りたい」など、皆様がデイサービスをご利用される理由は様々ですが、お一人おひとりの希望や気持ちに沿った対応を心掛けております。皆様に一日を楽しく過ごしていただき、笑顔あふれる施設を目指し、日替わりレクリエーションや、季節を感じられる行事、調理レクリエーション、ご当地フェアなどを企画しています。

デイサービスの通いが日頃から楽しみとなるようお手伝いさせていただきますので、まずは「体験利用」からお気軽にお試しください。



《七夕飾り》

ご利用者の皆様と一緒に作りました😊



美味しいお食事



《体操》

《調理レク》

お楽しみがいっぱい☆



～ 施設紹介 ～

藤の木の里

〈 藤の木の里 〉

ショートステイ藤の木の里は5月に18周年を迎え、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様、職員と「ともに」関わりを持ちながらまた来たいと思っただけの施設を目指しています。

コロナ禍での生活が続いています。利用者様には制限のある中で日常に少しでも楽しみを感じて頂けるように、毎月の行事レクを初め、日々のレクリエーションを行ってきました。

藤の木の里が地域福祉の支えとなっていけるよう地域の声に耳を傾け、皆様とともに成長していきたいと考えております。

○10月運動会○

「できるかな～？」と仰いながらも
「よーいドン！！」の掛け声で利用者様は
本気モードに切り替わります(≧▽≦)



○12月忘年会○

一年間の感謝の気持ちをこめて
★お寿司★ノンアルコール★スイーツで
お・も・て・な・し♪



○作品づくり○

装飾を手伝ってくださいます(〇〇)

貼り絵や塗り絵、折り紙にちぎり絵などなど…

施設内は季節を感じられる作品で溢れています☆彡



～ 施 設 紹 介 ～



ほのぼの保育園

子育て支援センターぴよぴよの会

<ほのぼの保育園>

今年で開設19年目に入ったほのぼの保育園です。地域に愛される保育園を目指し、職員が心一つにして『全員保育』で子どもたちの成長を見守る保育を心掛けています。これからも子どもたちから「保育園楽しかった!」「また明日も行きたい!」と言ってもらえる保育園、保護者の皆さまからは「子どもを預けて良かった」と思ってもらえる保育園であるよう職員一同頑張っています。



<子育て支援センターぴよぴよの会>

ほのぼの保育園内にある子育て支援センターぴよぴよの会では、お子さんと一緒に楽しく遊びたい方、お友だちを探している方、子育ての情報交換や心のリフレッシュをしたい方など、たくさんの方々にご利用いただいています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、完全予約制・利用人数制限で開所しておりますが、親子で楽しめる製作や、育児講座も行っておりますので、皆様ぜひ遊びにいらしてください。



～管理栄養士が教えるレシピ🍴～

枝豆と桜エビの混ぜご飯



旬の枝豆はそのままおいしいですが、ご飯に混ぜてみてはいかがでしょうか。

暑くて食欲のない時も、旬の枝豆と桜エビのいい香りで食欲がわきます。



<材料 2人分>

米 1合 むき枝豆(ゆで) 25g
酒 小さじ1と1/2(9g)
塩 少々
干し桜エビ 大さじ2(6g)
しょうゆ 小さじ1(6g)
塩 少々
酒 小さじ1と1/2(9g)
みりん 小さじ1(6g)
砂糖 小さじ1(3g)

A

<作り方>

- ① お米に酒と塩を加えて炊く。
- ② Aの材料で桜エビの佃煮を作る。
- ③ 炊けたご飯に桜エビの佃煮とむき枝豆を加え、全体をよく混ぜる。



ゴーヤのツナあえ



夏が旬のゴーヤを定番のゴーヤチャンプル以外にサラダにしてみてください。

ゴーヤは半分に切って、中の白いわたの部分をしっかりスプーンで取ると苦みがうすくなります。

野菜が苦手なお子さんにもおすすめです。

<材料 2人分>

きゅうり 1/2本(50g)
ゴーヤ 1/4本(40g)
ツナ缶 50g
ホールコーン缶 50g
すりごま 大さじ1/2(6g)
マヨネーズ 大さじ1と1/2(20g)
塩 少々

<作り方>

- ① ゴーヤは半月切りにする。塩でもんでからお湯で茹でると苦みがうすまる。(苦みが好きな方は塩でもんで、しばらく置いてからそのまま使う)
- ② きゅうりは半月切りにする。
- ③ ボウルにゴーヤ、きゅうり、ツナ缶、すりごま、
- ④ マヨネーズ、塩を入れて混ぜる。

作品介绍



<藤の木原デイサービスセンター>

手先が器用な Y 様。余暇活動などで折り紙をされています。
小さな鶴やいろいろな種類のお花など。細かい部分も丁寧に折り込まれており、折り紙を何枚も使用されている作品もあります。どれもお手本を見ずに折られています。どの作品も素敵で、テーブルの上に彩りを添えてくださっています。



<藤の木の里>

ショートステイ藤の木の里では毎月の季節が感じられるよう、レク係が中心となり折り紙や貼り絵で鮮やかに装飾しています♪
塗り絵や貼り絵など得意とされる U 様は自由時間に一生懸命貼り絵に取り組まれております。この写真は7月の貼り絵ですが、このほかにも生け花や折り紙などの様々な作品で施設内を華やかにしてくださっています！コロナの終息を願って千羽鶴もご寄付してくださいました！U様の願いが届きますように…★



<ほのぼの保育園 七夕まつり>

毎年7月の七夕の時期は、1階事務室前に笹を立ててお願いごとを書いた短冊を吊るし、各クラスで製作した七夕飾りで廊下を飾り付けます。
今年も各クラス趣向を凝らした七夕飾りを製作し、廊下に飾った日から子どもたち、保護者、職員が見て楽しみました。短冊もいろいろなお願い事が書いてあり、読んで楽しみました。

<ほのぼの保育園 七夕飾り製作>

左：5歳児(きりんぐみ) 宇宙と月をイメージした土台に貼りつけた織姫と彦星、折り紙をじゃばら折りにした丸いスイカの2種類の七夕飾りを作りました。じゃばら折りは最初『難しそう!』と不安そうな子もいましたが、コツをつかむと子どもたちで教えあいながら楽しく作っていました。2つともステキにできあがりました。

右：4歳児(ぱんだぐみ) 七夕製作はロケットの網飾りを作りました。ロケットの顔は保育参観でお家の人と一緒にお互いの顔を見ながら描きました。網の部分の切りすぎないようにお家の人から見守ってもらい、ドキドキしながら完成させました。



<子育て支援センターぴよぴよの会>

ぴよぴよの会では、季節に合わせて、お子さんの成長を記念に残せるように親子で楽しめる様々な製作を行っています。
小さなお子さんのご利用が多いので、手形や足形を使った製作がとても人気です。好きなモチーフを選んで貼ったり、キットパスやスタンプ台を使って、好きな色の手形、足型アートを楽しみました。



～社会福祉法人藤の木原福祉会～

藤の木原デイサービスセンター

〒950-3307 新潟市北区樋ノ入 1143 番地 1 TEL : 025-387-6130 FAX : 025-387-6131

藤の木の里

〒950-3307 新潟市北区樋ノ入 1144 番地 1 TEL : 025-387-6215 FAX : 025-387-6216

ほのぼの保育園

〒950-3307 新潟市北区樋ノ入 1143 番地 1 TEL : 025-387-6200 FAX : 025-387-6208

特別養護老人ホーム藤花 (ショートステイ藤花)

〒956-0864 新潟市秋葉区新津本町 1 丁目 11 番 12 号 TEL : 0250-21-2111 FAX:0250-21-2114

特別養護老人ホーム藤花・荻川

〒956-0013 新潟市秋葉区田島 109 番地 TEL : 0250-24-2111 FAX : 0250-24-2114

特別養護老人ホーム藤花・小阿賀

〒956-0011 新潟市秋葉区車場 1 丁目 389 番地 1 TEL : 0250-21-1108 FAX : 0250-21-1109

荻川ほのぼの保育園

〒956-0013 新潟市秋葉区田島 109 番地 TEL : 0250-21-1111 FAX : 0250-21-1112

小阿賀ほのぼのこども園

〒 956-0011 新潟市秋葉区車場 1 丁目 389 番地 1 TEL : 0250-21-1123 FAX : 0250-21-1124



Homepage

<http://www.fujinokihara.com/>



Facebook

<https://www.facebook.com/fujinokihara/>



Instagram

<https://www.instagram.com/fujinokihara>

■ 編集後記 ■

広報誌『ともに』をご覧頂きありがとうございました。本誌が皆様のご家庭や地域の中で話題の 1 つとなれば幸いです。現在も感染症に配慮した活動を行っておりますが、これからも子ども達、利用者様、職員の体調管理に気を配り、笑顔で毎日を送っていただけるよう職員一同日々努めて参ります。

北区広報委員一同